



NEW BLIND FENCE
LOUVER TYPE

“見せない”を“魅せる”

目かくし

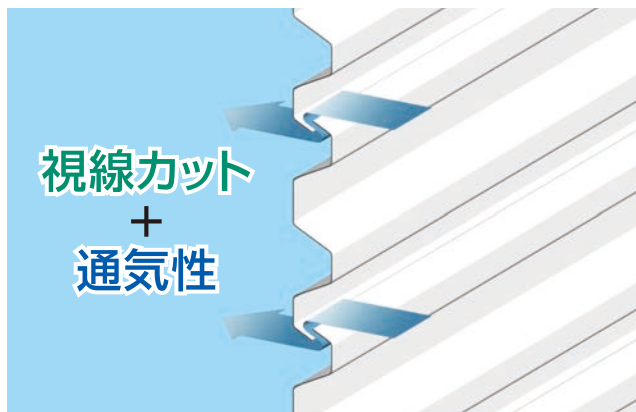
すぐれた機能性と施工性



通気性を確保 しながら視線をカット!

ルーバータイプなので、外部からの視線を
カットしながらも通気性は確保。
下地に「高耐食性めっき鋼板」
ZAM、**SuperDyma**® を使用
(亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき鋼板)
しているので、耐候性にもすぐれています。

※「ZAM」、「SuperDyma」は、日本製鉄株式会社の登録商標です。
※「高耐食性めっき鋼板」は、日本産業規格JIS G3323(溶融亜鉛-
アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板及び鋼帯)に準拠する
材料です。



水平仕様で 傾斜対応可能

現地の状況に応じて一律勾配角度は10度まで、
勾配変化点の角度差は5度まで対応できます。
※コーナーおよび、勾配角度10度をこえる場合など、
詳しくはご相談ください。



軽量折板で簡単施工

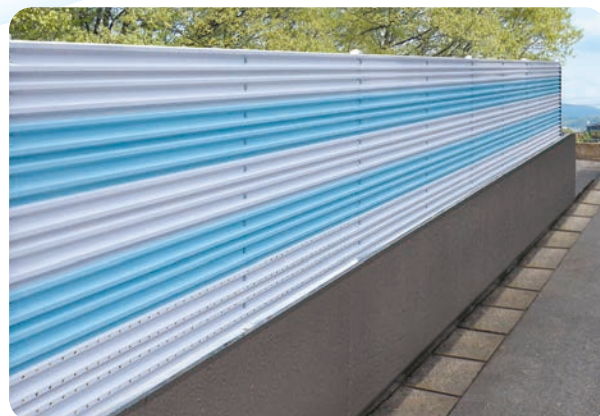
軽量の折板を1枚毎に配列します。
複雑な取り付けもなく施工は簡単です。

風圧力での設計製品

昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。
ただし、個別物件において新基準法(平成12年6月施行)での設計をご希望の際は
その旨お申し付けください。



LV-1600



LV-1000

ウェンスLV ルーバータイプ

製品ページ



組み合わせの工夫でデザイン性アップ

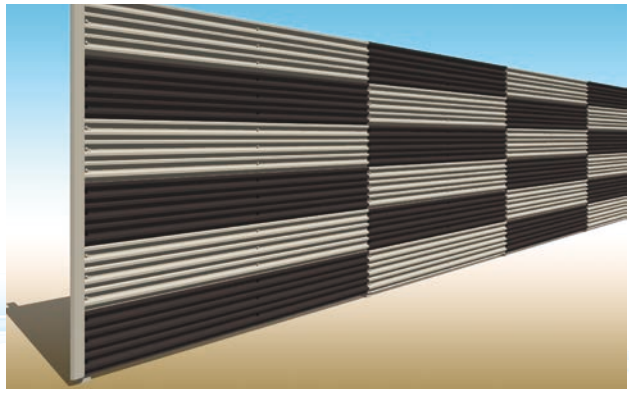
シーンに合わせて個性的で
自由な組み合わせが楽しめます

折板を1枚毎に配列するので様々な配列パターンが可能です。

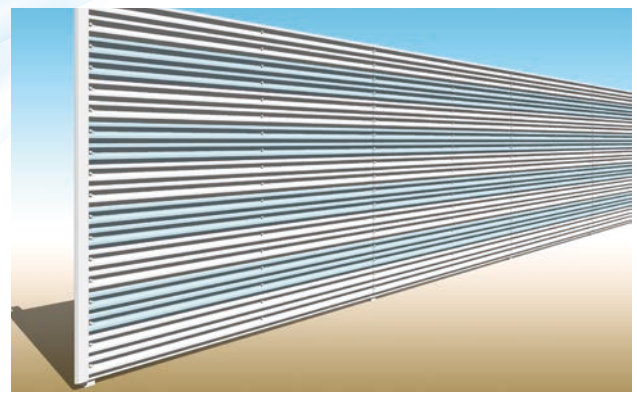
カラー

標準色	受注生産色
WH ホワイト	SV サテンオリーブ(低光沢)
KB グレーベージュ	特別色
DB ダークブラウン	AK レッド
PB パステルブルー	YL イエロー
SK サテンブラック(低光沢)	

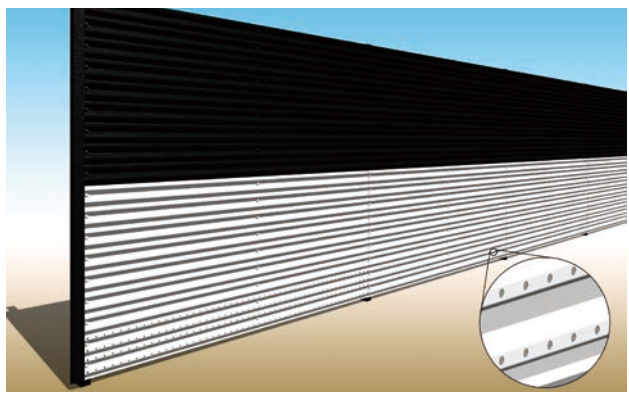
※特別色は割増価格になります。お問い合わせください。
 ※ボルトの色は、ホワイト・グレーベージュ・景観ブラウン・マイルドブラウンの4種類となります。
 (パステルブルーの場合はホワイト) 受注生産色・特別色は製作できません。
 ※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。



CHECK DARK BROWN×GRAY BEIGE
 チェック/ダークブラウン×グレーベージュ



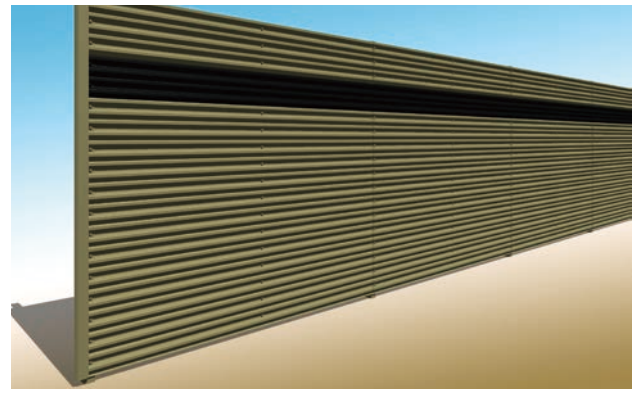
STRIPE PASTEL BLUE×WHITE
 ストライプ/パステルブルー×ホワイト



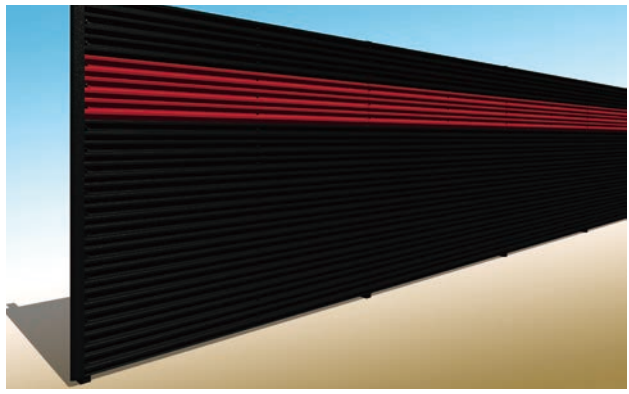
TWO TONE SATIN BLACK×WHITE
 ツートーン/サテンブラック×ホワイト
 ○通気性を高めるために、折板への穴あけ加工も可能です。(上図は下段2枚分) [特殊設計品]

特別色での組み合わせも可能

レッド・イエローは特別色。配色・配列等の詳細はお問い合わせください。



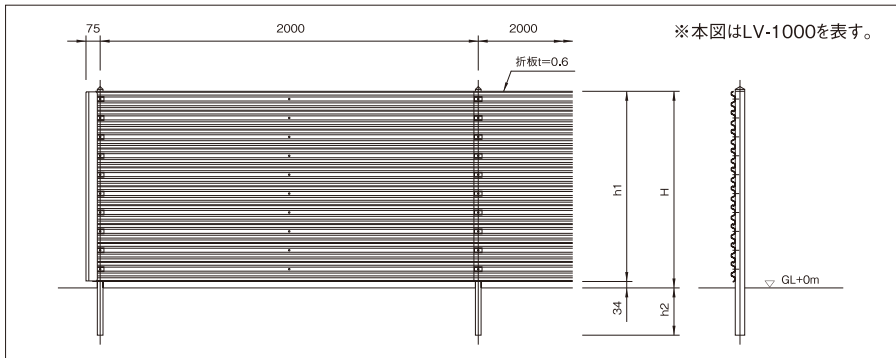
LINE ACCENT SATIN OLIVE×SATIN BLACK
 ラインアクセント/サテンオリーブ×サテンブラック



特別色/レッド

※掲載の画像はイメージです。

目かくしフェンスルーバータイプ



規格・寸法・参考基礎（沖縄地区は除く。）

呼称	寸法	フェンス高さ(mm) (H)	パネル高さ(mm) (h1)	埋込(mm) (h2)	主柱規格 (mm)	単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)
LV- 800		840	806	250	□50×30×2.3	8.4	250×250×450
LV-1000		1040	1006	250	□50×30×2.3	10.4	300×300×500
LV-1600		1640	1606	350	□100×50×2.3	19.4	400×400×700
LV-1800		1840	1806	400	□100×50×2.3	21.8	450×450×700
LV-2000		2040	2006	450	□100×50×3.2	26.8	500×500×700

※風圧力での設計製品です。(昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。)
 ※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
 ※布基礎についてはお問い合わせください。
 ※左記基礎寸法は、昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準による地盤面に設置する場合です。**地盤面より高い場所**に設置する場合にはお問い合わせください。
 ※ご使用前に下記の『⚠️注意』の項目をご覧ください。

⚠️ 注意

- 当該製品は不燃材料ではありません。不燃材料の使用が必要な場所には使用しないでください。
- 弊社の一般タイプのフェンス製品は、強度について配慮の上、設計・製造しておりますが、原則として平地での囲障としての使用を目的とした製品です。この目的以外での使用は思わぬ事故につながる可能性があります。
- 屋上・高台・その他強風地域で使用しないでください。(必要に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 使用環境により品質劣化が進みやすくなりますのでご注意ください。設置場所環境(公害・塩害・水害等)を調査の上、仕様を決定してください。
- 腐食性ガス・海水・砂塵にさらされるような環境では、短期間のうちに使用に耐えない状態になることがあります。
- フェンス柱地際部の処理はモルタル充てんを十分にし、基礎天端に水切り勾配を必ず付けてください。また基礎天端が土中に埋まる場合にはコンクリートで保護し水切り勾配を付けるか、弊社指定の亜鉛テープを巻いて土との接触がないようにしてください。地際に水が溜まったり、柱が土と直接接触した状態では、めっきや塗装が早期に侵されます。(基礎天端が土中に埋まる場合には強度検討を致しますので弊社までご相談ください。)
- 表面に付着した汚れを長期間放置しておく、腐食の原因になることがありますので、定期的な水洗いとから拭きをするなどのお手入れをしてください。また、汚れの状況に応じて回数は増やしてください。
- お手入れの際には、布・スポンジ等の柔らかいものを使用し、金属製ブラシ・金べら等は使用しないでください。
- 弊社製品に関するご不明点の確認・ご相談等に関しましては、各地区の弊社営業担当者が対応させていただきます。何なりとお問い合わせください。

WIRE NET & FENCE



朝日スチール工業株式会社

お問い合わせ、ご相談は下記までお願いいたします。

本 社	☎(087)833-5151(代)	〒760-8529 高松市花園町1丁目2番29号
四国営業部直通 (第1課)	☎(087)835-8730 FAX(087)835-8720	
(第2課)	☎(087)835-8700 FAX(087)835-8720	
中国営業部直通 (第1課)	☎(087)835-8820 FAX(087)835-8835	
(第2課)	☎(087)835-8850 FAX(087)835-8835	
東 京 支 社 (第1営業部)	☎(03)3239-4815 FAX(03)3239-4720	〒102-0084 東京都千代田区二番町5-6(あいおいニッセイ同和損保 二番町ビル)
(第2営業部)	☎(03)3239-4818 FAX(03)3239-4720	
(第3営業部)	☎(03)3239-4840 FAX(03)3239-4460	
大 阪 支 店 (第1営業部)	☎(06)6244-1910 FAX(06)6244-1911	〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町3-5-12(御堂筋本町アーバンビル)
(第2営業部)	☎(06)6244-1920 FAX(06)6244-1921	
(第3営業部)	☎(06)6244-1950 FAX(06)6244-1951	
九 州 支 店 (第1営業部)	☎(092)471-7621 FAX(092)471-7623	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-1(日本生命博多南ビル)
(第2営業部)	☎(092)471-7622 FAX(092)471-7624	
名古屋営業所	☎(052)932-3500 FAX(052)932-3510	〒461-0001 名古屋市東区泉2-27-14(関電不動産高岳ビル)
仙台営業所	☎(022)263-1790 FAX(022)263-1791	〒980-0021 仙台市青葉区中央3-2-1(青葉通プラザ)
工 場		多度津・西港・丸亀・高南・香東・坂出

<https://www.asahi-fence.co.jp>



(注記)製品の品質向上のため、予告なく製品仕様を一部変更する事があります。